

下村、五十洲村、光浦、珠洲郡、仁江村、馬縹村、雲津村、熊谷村、本江寺村、越坂村。

〔康正二年造内裏段錢并國役引付〕合略中

百文略中 東岩藏寺眞性院領能州段錢上略村

八百文略中 屋代源藏人殿能州段錢四方村

〔能登めぐり〕輪島長井より一里一丁道平也、本馬四

南は風至町といふ、北は河合町といふ、間に四十八間の橋有、町の境とす、此川は輪島川といふ、

湊は餘程の船出入して、水戸には夏中數百艘の船絶す、此輪島は能州第二の繁昌の地也、

家數二千軒あり、當所産物は、素麴堅地家具、鹽肴、海苔、熨斗、鮑るひ名物也、わけて夏三月は

繁昌限なし、

所口 田鶴濱より二里二丁、本馬八十三文、輕尻五十四文、人足四十二文、山道也、

此所口は、能登一國の國府にて、諸商買の問屋有、繁榮の地也、凡家數六十軒といへども、今は四

千軒有、町奉行一方在住に代官六人、又利長公御城跡は丸山といふに有、其時御城下は今府

中とてあり、此所口名物多し、名酒數多有、中にも羽衣酒とて、若松屋何某の方に有、其外豆飴

等、魚鳥類の便りよく、自由自在の國府也、むかしは七尾と云ひし、松尾の古城の禁に有し也、則松

尾山の城は七尾の城とて、山の尾七ツ有、て、菊の尾、龜の尾、松の尾、虎の尾、竹の尾、梅尾、龍の尾、杯と

て有、依て七尾の名有、此國の國府として世々の人住めり、

〔當宮緣事抄〕左辨官下 石清水八幡宮并宿院極樂寺

應永停止宮寺并極樂寺庄園領家預所下司公文等、或號有先祖讓狀、或稱相傳文書、致異論、企掠

領、兼又有由緒雖令傳領、子孫斷絶處々付、本所事、

宮寺領 能登國 惠曾飯川保 一青庄

莊保